

# LITALICOジュニア 児童発達支援 をご利用の皆さまへ

LITALICOジュニア 福岡中央 教室 (児童発達支援)

■ 回答者数：56名

■ 回答期間：2023年7月17日(月)～2023年9月3日(日)

平素より当教室をご利用いただきありがとうございます。厚生労働省により定められた「児童発達支援ガイドライン」に基づき、先日ご協力いただきましたアンケートの結果の公表と、頂戴したご意見をもとにした事業運営の改善策を下記にお示し致します。今後引き続き皆様気持ちよくご利用いただけるよう努めてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## LITALICOジュニア 福岡中央 教室長

環境・体制整備	保護者さまからのご意見	教室での改善策について
<b>1. お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか</b> わからない 0 0.0% いいえ 0 0.0% どちらでもない 7 12.5% はい 49 87.5%	・状況として難しいと思いますが、先生が担当制(2名~3名)であれば、子の状況をより良く把握していただけるのではないかと考えました。ただ、子にとっては色々な先生と関わりを持つ方が良いのかもかもしれません。 ・他の教室入り口に椅子と、「靴を脱ぐ」「手を洗う」の絵カードが掲示して有り、通っていた当時とてもスムーズに入室できていたので、そのような工夫はありがたいなと思います。又、トイレが外のあるので、本人が意思表示しやすい工夫があると良いと思います。	指導訓練室は、法令を遵守したスペースを確保しております。サロンスペース等の付加施設についても、限られたスペースではありますが快適に過ごしていただけるよう、工夫してまいります。
<b>2. 職員の数や専門性は適切ですか</b> わからない 2 3.6% いいえ 0 0.0% どちらでもない 3 5.4% はい 51 91.1%		職員の担当制について LITALICOジュニアでは、この先生だからできる、LITALICOではできない、園や学校などお子さまを取り巻く様々な環境に活用できるスキル獲得のために、担当制を導入していません。スタッフ間での情報共有は密に行っておりますが気になる点などございましたらお気軽にご相談ください。
<b>3. 生活空間は、お子さまにわかりやすい構造化された環境【注1】になっていますか。また、障害の特性に応じて、事業所設備等のバリアフリー化や、わかりやすい情報伝達等への配慮が適切になされていますか。</b> わからない 0 0.0% いいえ 0 0.0% どちらでもない 1 1.8% はい 55 98.2%		お子さまにわかりやすい設備配置や絵カードを使用するなど、安心して過ごせるよう努めております。入室時にすること、トイレの意思表示ができるよう掲示物を作成し掲示いたします。
<b>4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっていますか。また、お子さんたちの活動に合わせた空間となっていますか。</b> わからない 0 0.0% いいえ 0 0.0% どちらでもない 0 0.0% はい 56 100.0%		教室内は、教材やヘッドホン等の備品含め清掃の箇所や手順等を定めたチェックシートに基づき、毎日清掃・消毒を行っております。引き続き、衛生的な環境を保てるよう努めてまいります。教材や道具、設備等に危険な箇所がないか確認する手順を定めたチェックシートに基づき、毎日チェックしております。お子さまに併せて教材の設定・配置を行っております。ご不明な点等ございましたらご連絡なくお申し出ください。
<b>5. お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「児童発達支援計画」【注2】が作成されていますか。</b> わからない 0 0.0% いいえ 0 0.0% どちらでもない 36 64.3% はい 20 35.7%		お子さま一人一人の支援計画期間毎にアセスメントをとり、担当者によるケース会議を経て個別支援計画を作成しております。お子さま・保護者さまと共に状況やニーズに合った支援計画作成に努めてまいります。ご不明な点などございましたらご連絡なくお申し出ください。
<b>6. 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」【注3】に示された支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。</b> わからない 2 3.6% いいえ 1 1.8% どちらでもない 4 7.1% はい 49 87.5%	・目標設定をする際に、親の漠然とした意見を具体的にわかりやすく提案していたできました。子の状況や課題に合わせた的確な目標を定め、それに向かって進めているなどと思います。 ・保育所等訪問支援を早い段階で始めていただき、とても感謝しています。保育園でも、とてもありがたいと言われていました。	LITALICOジュニアでは、ペアレント・トレーニング等のご家族への支援や、保育園・幼稚園・学校等との情報共有等の環境への支援(地域支援)を行っております。お子さま・保護者さまに最適な支援提供ができるよう、個別支援計画に記載しておりますのでご確認ください。ご不明な点などございましたらご連絡なくお申し出ください。
<b>7. 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか。</b> わからない 1 1.8% いいえ 1 1.8% どちらでもない 6 10.7% はい 48 85.7%		お子さま一人一人に最適な目標設定を設定し、その目標に沿って支援を行っております。指導後は実施プログラムの評価し、目標達成に向けての指導を行えるよう努めております。指導内容にご不明点などあれば、お申し出ください。
<b>8. 活動プログラム【注4】が固定化しないよう工夫されていますか。</b> わからない 1 1.8% いいえ 0 0.0% どちらでもない 1 1.8% はい 54 96.4%		お子さま一人一人のスキル、特性、興味関心に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しております。次の学びにつながる成功体験を重視し、お子さまが自発的に適切な行動をとることができるよう引き続き努めてまいります。
<b>9. 保育所や園定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない他のお子さんと活動する機会はありますか。</b> わからない 8 14.3% いいえ 14 25.0% どちらでもない 8 14.3% はい 26 46.4%		地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等でご利用のすべてのおみなさまに画一的に実施することはしておりません。個々のお子さまの状況に応じて、必要があれば支援計画に位置づけた上で実施いたしますので、ご要望がございましたらお申し出ください。
<b>10. 契約時に運営規定、利用者負担金額等について丁寧な説明がなされましたか。</b> わからない 2 3.6% いいえ 0 0.0% どちらでもない 3 5.4% はい 51 91.1%	・8月の座談会に出席しました。参加できるかわかりませんが、このようなイベントには積極的に参加したいと思っています。欲を言えば、もっと親同士のコミュニケーションの場があれば良いと思います。お互いの悩みや日々の生活のアイデア等、話す機会があれば親のストレス発散の場にもなりそうです。また育児を頑張ろうという気持ちになれそうです。 ・とてもわかりやすく丁寧に説明頂いています。	運営規程、利用者負担金額等について、契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しております。ご不明な点がございましたら随時お声掛けください。
<b>11. 児童発達支援ガイドラインに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、ねらいや支援内容の説明がなされましたか。</b> わからない 1 1.8% いいえ 1 1.8% どちらでもない 2 3.6% はい 52 92.9%		個別支援計画の目標に基づいたプログラムを実施しております。主に支援後のフィードバック時の説明、振り返りなどを行っております。引き続き目標達成に向けての指導を行えるよう努めてまいります。
<b>12. 保護者に対して家庭支援プログラム(「ペアレント・トレーニング」【注5】等)が行われていますか。</b> わからない 1 1.8% いいえ 0 0.0% どちらでもない 2 3.6% はい 53 94.6%		LITALICOジュニアでは保護者さまのお子さまへの関わり方についてサポートできるようペアレント・トレーニングや座談会を開催しております。ご要望がございましたらお申し出ください。
<b>13. 日頃からお子さまの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。</b> わからない 1 1.8%		教室での改善策について

保護者さまへの説明等	いいえ	0	0.0%		主に支援後のフィードバック時にご家庭などのお子さまの様子をお伺いし、発達状況や課題について保護者さまと共通理解を図るよう努めております。それ以外の時間でも、気になることがある場合はスタッフまでお声掛けください。	
	どちらでもない	4	7.1%			
	はい	51	91.1%			
	<b>14. 定期的、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか。</b>					
	わからない	2	3.6%			
	いいえ	1	1.8%			
	どちらでもない	7	12.5%			
	はい	46	82.1%			
	<b>15. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されていますか。</b>					
	わからない	8	14.3%			
	いいえ	2	3.6%			
	どちらでもない	12	21.4%			
	はい	34	60.7%			
	<b>16. お子さんや保護者からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注1】され、子どもや保護者に周知・説明されているか。相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</b>					
	わからない	5	8.9%			
	いいえ	1	1.8%			
	どちらでもない	2	3.6%			
	はい	48	85.7%			
	<b>17. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。</b>					
わからない	3	5.4%				
いいえ	1	1.8%				
どちらでもない	1	1.8%				
はい	51	91.1%				
<b>18. 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果が子どもや保護者に対して発信されていますか。</b>						
わからない	0	0.0%				
いいえ	0	0.0%				
どちらでもない	1	1.8%				
はい	55	98.2%				
<b>19. 個人情報の取扱いに十分に配慮されていますか。</b>						
わからない	2	3.6%				
いいえ	0	0.0%				
どちらでもない	2	3.6%				
はい	52	92.9%				
非常時等の対応	<b>20. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。</b>					
	わからない	2	3.6%		<p><b>保護者さまからのご意見</b></p> <p>・台風が接近していても、教室をお休みせず、すごいなと思います。でも、子どもたちや親にとって大切な先生方の安全も大事だと思いますので、ご無理されないようお願いします。</p> <p><b>教室での改善策について</b></p> <p>避難経路・避難場所の標示、感染症予防への対策・対応を行っています。定期的な情報提供や個別に配布物にて周知するなど、より体制を強化できるよう検討を進めてまいります。また、サロンスペースに災害時対応マニュアル（BCP文書）もごございますのでご確認ください。</p>	
	いいえ	0	0.0%			
	どちらでもない	6	10.7%			
	はい	48	85.7%			
<b>21. 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。</b>						
わからない	1	1.8%				
いいえ	1	1.8%				
どちらでもない	2	3.6%				
はい	52	92.9%				
満足度	<b>22. お子さんは通所を楽しみにしていますか。</b>					
	わからない	1	1.8%		<p><b>保護者さまからのご意見</b></p> <p>・親の仕事の都合上、週に1回の利用ですが、毎週楽しみにしています。リタリコの利用日はカレンダーに丸をつけて、数日前から眺めています。療育を開始するにあたり、当初は強制になってはいけな、嫌だった時はどうしようかと心配していましたが、しかし、奮を削いでみれば、嫌がることなく楽しく学ぶことができたり、少しずつですが、成長もみられています。いつも、子の目線に立ち、根気強く関わっていただき、ありがとうございます。リタリコに通うようになってから子供も私自身も笑顔が増えたと思います。保育園との連携もますます本人もより楽しく過ごせている気がします。</p> <p><b>教室での改善策について</b></p> <p>お子さまが「また来たい」と思える安心できる環境づくりや、お子さまの好き・得意を活かした学びを提供できるよう引き続き努めてまいります。</p>	
	いいえ	1	1.8%			
	どちらでもない	1	1.8%			
	はい	53	94.6%			
<b>23. 事業費の支援に満足していますか。</b>						
わからない	2	3.6%				
いいえ	0	0.0%				
どちらでもない	1	1.8%				
はい	53	94.6%				
<p>【注1】「本人にわかりやすく構造化された環境」は、机や本棚の配置やついでの使用などで刺激を整理し、子ども本人がその場所を何をしていいかわかりやすくする工夫です。</p> <p>【注2】「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて総合的な支援目標とその達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等を記載した計画のことです。これは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。</p> <p>【注3】「児童発達支援ガイドライン」は児童発達支援の提供すべき支援として、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」を既定しています。本人支援とは、子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」の5つの領域での支援のことです。移行支援とは、可能な限り、地域の教育・教育等を受けられるようにしていくことです。家族支援とは、お子さんが安心して育ち、暮らしていくことを目的として、家族が安心して子育てを行うことができるよう様々な家族の負担を軽減していくための物理的・心理的な支援を行うことです。地域支援とは、あなたのお子さんが、お住まいの周囲の人たちから理解され、家族として安心して地域参加するための支援のことです。</p> <p>【注4】「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。お子さんの特性や発達の課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。</p> <p>【注5】「Aアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察してお子さんの特性を理解したり、特性を踏まえたための関りのコツを学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得し、保護者がポジティブな気持ちで子育てに向かうことを目標とした家族支援プログラムです。</p> <p>【注6】「対応の体制の整備」は、保護者が事業所に対して、相談や「こうしてほしい」というお願いする際に、誰に、どこにお話をすれば良いか、が決まっていて、それを保護者に知らされていることも含まれています。また、対応とは、相談やお願いに対して迅速かつ適切な対応をすることだけではなく、対応の必要がないことや対応できない事情について保護者が理解できる説明を行うことも含めます。</p>						